ＪＰ（W）１００－１１－０１
（ＪＰ（W）－１００　ｸｫｰﾀｰﾑｰﾝ）

クォータームーン仕上げ
施工の手引き

適用品番

ジョリパットアルファ　ＪＰ-１００シリーズ

ジョリパットノンフリーズ　ＪＰW-１００シリーズ

【初版】平成２２年　４月

【改訂】平成２３年１１月

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

＜使用材料＞

材料	商品名	概要	荷姿	標準施工面積
ｼｰﾗｰ	ジョリパットシーラー JS-500	1 液水系ｱｸﾘﾙｼｰﾗｰ (水で 50～100% 希釈して使用)	18kg/缶	約 135～240 ㎡ (水希釈量で 変動)
	ジョリパットシーラー JS-410	1 液溶剤系 ｱｸﾘﾙｺﾞﾑ系ｼｰﾗｰ	15kg/缶	約 75～100 ㎡
	セーフシーラー JS-800	1 液水系ｶﾁｵﾝｼｰﾗｰ	16kg/缶	約 80～106 ㎡
主材	ｼﾞｮﾘﾊﾟｯﾄｱﾙﾌｧ JP-100 ｼﾘｰｽﾞ (ｼﾞｮﾘﾊﾟｯﾄﾉﾝﾌﾘｰｽﾞ JPW-100 ｼﾘｰｽﾞ) 標準色 JP(W)-100T□□□□ （□…数字） 特注色 JP(W)-100△○○○ （△…英字、○…数字）	ｱｸﾘﾙ共重合樹脂 水性仕上げ塗材	20kg/ ﾍﾟｰﾙ缶	約 9 ㎡
骨材	JF-1 JF-5	寒水石(白竜)１厘 寒水石(白竜)５厘	20kg/袋入り　約 32 ㎡ 20kg/袋入り　約 32 ㎡	

※ｾｰﾌｼｰﾗｰ JS-800 は 2kg×2 個セットもございます。使用する面積によってはこちらをご使用いただくことを推奨致します。(施工面積目安：約 20～25 ㎡/セット)

※使用する下地に適合したｼｰﾗｰをご使用下さい。詳しくは各ｼｰﾗｰの説明書または最寄のアイカ工業㈱各支店にお問い合わせ下さい。

※ｼﾞｮﾘﾊﾟｯﾄﾉﾝﾌﾘｰｽﾞの使用目安温度は-6℃～10℃です。水系のｼｰﾗｰを使用すると凍結の恐れがありますので、ｼﾞｮﾘﾊﾟｯﾄｼｰﾗｰ JS-410 をご使用下さい。

＜主な施工道具＞

・金ゴテ
・スチロールゴテ（ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑのような発泡スチロールでも可）
・仕上げコテ　（ステンレス製の腰の柔らかいもの）

＜下地調整＞

モルタル金ゴテ押さえ（平滑）など

＜クォータームーン仕上げ施工方法＞

１．シーラー塗布

配　　合	ＪＳ－５００	１８ｋｇ
	清　　水	９～１８ﾘｯﾄﾙ
塗 布 量	０．１５～０．２ｋｇ／㎡	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

１’JS-410 の場合

配　　合	ＪＳ－４１０	１５ｋｇ
塗 布 量	０．１５～０．２ｋｇ／㎡	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

１”JS-800 の場合

配　　合	ＪＳ－８００	１６ｋｇ
塗 布 量	０．１５～０．２ｋｇ／㎡	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

※下地、主材に応じた最適なｼｰﾗｰを選定して下さい。
３時間以上４８時間以内

２．主材　下塗り

・JP(W)-100 ｼﾘｰｽﾞを無希釈で０．９kg／㎡となるよう金ゴテにて平滑に塗布してください。

夏期　４時間以上
冬期１２時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

３．主材　配り塗り

配　　合	ＪＰ（W）－１００ｼﾘｰｽﾞ	２０ｋｇ
	寒水石　５厘	１０ｋｇ
	寒水石　１厘	１０ｋｇ
	清　　水	１．５～２ﾘｯﾄﾙ
塗 布 量	約２．５ｋｇ／㎡	
施工道具	金ゴテ	
	寒水石５厘が転がる程度に薄く、平滑に材料を配り塗りしてください。	

追いかけ（５分以内）

４．パターン付け

・スチロールゴテを扇状に動かし、部分的に寒水石が転がった跡をつけてください。（図－１）
・スチロールゴテに付着したジョリパットは、濡れウエスやブラシなどで洗い、常にきれいに保つようにしてください。

追いかけ（５分以内）

５．押さえ（仕上げ）

・仕上げゴテをパターン付けした跡に沿って、表面が平滑になるよう扇状に押さえ、コテムラが残らないようしっかり押さえてください。（図－２）

＜施工のポイント＞

・スチロールゴテを扇状に動かし、寒水石の５厘が少し転がるよう、ランダムにパターンを付けを行ってください（図－１）。（塗布量が多いと骨材が転がりにくい。）

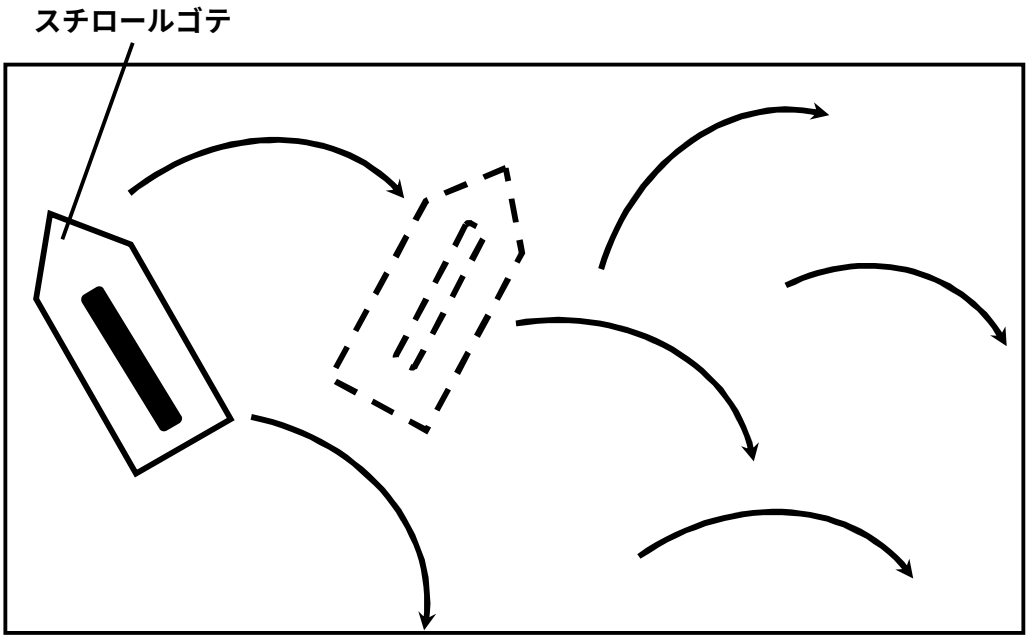

図 －１

・ジョリパットの表面を仕上げゴテで平滑になるよう扇状に押さえてください（図－２）。

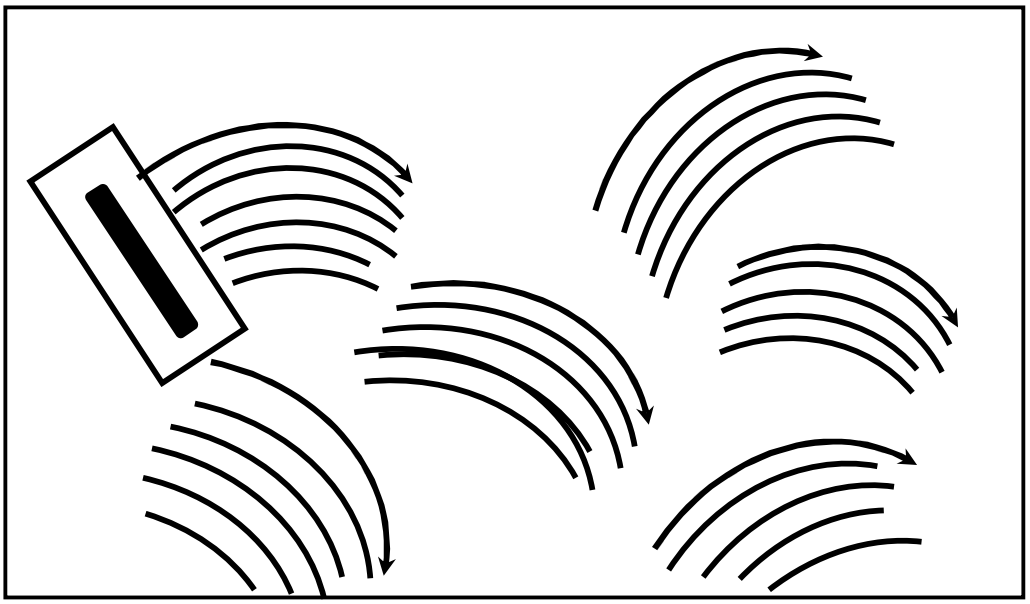

図 －２

＜施工の注意事項＞

・施工前に必ずコンパネ等で試し塗りを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。

・乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
（特に外装の大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。）

・塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進めてください。

・気温 5℃以下、湿度 80％以上、降雨、結露、強風などの条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。

・冬季の 5℃以下での施工の際は、ｼﾞｮﾘﾊﾟｯﾄﾉﾝﾌﾘｰｽﾞ JPW-100 を推奨します。その際ｼｰﾗｰは凍結防止のためＪＳ－４１０をご使用下さい。
しかしながら、-6℃以下、降雨、降雪などの条件下では JPW-100 使用時でも硬化不良などの不具合が発生する可能性があります。

・シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。

・シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。

・施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への廃棄は避けてください。

・商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。

以　上